

2024年度 教育プログラム及び学生受入れの自己点検・評価結果

2024年度の教育プログラム及び学生受入れに関する自己点検・評価は、例年通り、大学機関別認証評価の基準等をもとに作成した「自己点検シート」によって、まず各教育プログラムがそれぞれ自己点検を行い、次にその結果を高等教育開発センターが判定するという手順で進められた。以下、教育プログラムの構成、高等教育開発センターの判定方法、及び自己点検・評価結果の概要を示す。

■自己点検・評価の対象

自己点検は、学部・研究科ではなく、例年通り、学位を授与する教育プログラム（学士課程は12、修士・博士前期課程は6、博士・博士後期課程は7）を単位として実施した。

I：学士課程

	教育プログラム（12件）
地域学部	地域学科
医学部	医学科、生命科学科、保健学科（看護）、保健学科（検査）
工学部	機械物理系学科、電気情報系学科、化学バイオ系学科、社会システム土木系学科（社会）、社会システム土木系学科（土木）
農学部	生命環境農学科、共同獣医学科

II：大学院課程（修士・博士前期課程）

	教育プログラム（6件）
医学系研究科（修士）	臨床心理学専攻
医学系研究科（博士前期）	医科学専攻
持続性社会創生科学研究科（博士前期）	地域学専攻、工学専攻、農学専攻、国際乾燥地科学専攻

III：大学院課程（博士・博士後期課程）

	教育プログラム（7件）
医学系研究科（博士）	医学専攻
医学系研究科（博士後期）	医科学専攻
工学研究科（博士後期）	工学専攻
連合農学研究科（博士）	生産環境科学専攻、生命資源科学専攻、国際乾燥地科学専攻
共同獣医学研究科（博士）	共同獣医学専攻

■自己点検・評価の項目・方法

- ・制度・体制の整備など、毎年点検の必要がないと判断した区分は今回実施していない。
- ・数量的な動向（卒業・資格取得・入学など）に関する区分は毎年点検することにした。
- ・以下の判断基準に従って、3種に分類して判定した。

分類	判断基準
○	改善の成果が十分認められるもの。
△	改善の試みは認められるが、今後も引き続き改善の取組が求められるもの。
※	改善の取組が十分ではなく、今後早急に着手することが求められるもの。
—	教育プログラムの特性を考慮し、点検の対象から除外したもの。

■自己点検・評価結果

I：学士課程（12の教育プログラム）

・教育プログラム

	区分	○	△	※	－
1	ディプロマ・ポリシーの明示	実施せず			
2	カリキュラム・ポリシーの明示	実施せず			
3	ディプロマ・ポリシーとカリキュラム・ポリシーの整合性	実施せず			
4	教育課程編成の体系性	6	5	1	
5	授与学位の水準	12	0	0	
6	他大学における単位認定	実施せず			
7	年間の授業期間	実施せず			
8	各科目の授業期間	実施せず			
9	適切な授業形態と学習指導法の採用及びシラバスの公表	12	0	0	
10	教育上主要と認める授業科目の担当教員	12	0	0	
11	夜間授業の実施	実施せず			
12	履修指導の組織的体制と実施	12	0	0	
13	学習相談の体制と実施	12	0	0	
14	社会的・職業的な自立に向けた能力養成の実施	12	0	0	
15	履修上特別な支援を要する学生への学習支援の体制と実施	12	0	0	
16	成績評価基準の組織的策定	12	0	0	
17	成績評価基準の公表	12	0	0	
18	成績評価や単位認定に関する組織的实施	12	0	0	
19	成績に対する異議申立て制度に関する組織的实施	12	0	0	
20	卒業要件の組織的策定	12	0	0	
21	卒業要件の公表	12	0	0	
22	卒業認定の組織的实施	12	0	0	
23	学習成果の把握（卒業率、資格取得、受賞等）	5	7	0	
24	学習成果の把握（就職・進学率、主な就職／進学先等）	12	0	0	
25	学習成果の把握（学生からの意見聴取結果）	8	2	2	
26	学習成果の把握（卒業生からの意見聴取結果）	3	0	9	
27	学習成果の把握（就職先等の関係者からの意見聴取結果）	2	1	9	

・学生受入れ

	区分	○	△	※	－
1	アドミッション・ポリシーの明示	実施せず			
2	入学者選抜の実施	実施せず			
3	入学者選抜の検証・改善	実施せず			
4	入学者の定員管理	12	0	0	

*数値は各判定に該当する教育プログラムの総数を示す。

*区分が複数の細目から成る場合、1つの細目でも△・※があれば、それぞれ△・※と判定している。

また△・※ともある場合は、※として判定している。

***黄色セル**は△・※判定が複数の部局（学部・研究科）に及び、組織的な改善が期待される区分である。

***赤字**の数値は前回結果から変化（増加・減少）したもの。

II：修士・博士前期課程（6つの教育プログラム）

・教育プログラム

	区分	○	△	※	－
1	ディプロマ・ポリシーの明示	実施せず			
2	カリキュラム・ポリシーの明示	実施せず			
3	ディプロマ・ポリシーとカリキュラム・ポリシーの整合性	実施せず			
4	教育課程編成の体系性	1	5	0	
5	授与学位の水準	6	0	0	
6	他大学における単位認定	実施せず			
7	大学院課程における研究指導《大学院課程のみ》	6	0	0	
8	TA活動を通じた教育・研究能力の育成《大学院課程のみ》	5	1	0	
9	年間の授業期間	実施せず			
10	各科目の授業期間	実施せず			
11	適切な授業形態と学習指導法の採用及びシラバスの公表	6	0	0	
12	教育上主要と認める授業科目の担当教員	6	0	0	
13	夜間授業の実施	実施せず			
14	履修指導の組織的体制と実施	6	0	0	
15	学習相談の体制と実施	6	0	0	
16	社会的・職業的な自立に向けた能力養成の実施	6	0	0	
17	履修上特別な支援を要する学生への学習支援の体制と実施	6	0	0	
18	成績評価基準の組織的策定	6	0	0	
19	成績評価基準の公表	6	0	0	
20	成績評価や単位認定に関する組織的实施	6	0	0	
21	成績に対する異議申立て制度に関する組織的实施	6	0	0	
22	修了要件の組織的策定	6	0	0	
23	学位論文審査基準の組織的策定《大学院課程のみ》	6	0	0	
24	修了要件の公表	6	0	0	
25	修了認定の組織的实施《大学院課程のみ》	6	0	0	
26	学習成果の把握（修了率、資格取得、受賞等）	5	1	0	
27	学習成果の把握（就職・進学率、主な就職／進学先等）	6	0	0	
28	学習成果の把握（学生からの意見聴取結果）	2	1	3	
29	学習成果の把握（修了生からの意見聴取結果）	0	2	4	
30	学習成果の把握（就職先等の関係者からの意見聴取結果）	1	0	5	

・学生受入れ

	区分	○	△	※	－
1	アドミッション・ポリシーの明示	実施せず			
2	入学者選抜の実施	実施せず			
3	入学者選抜の検証・改善	実施せず			
4	入学者の定員管理	5	1	0	

III：博士・博士後期課程

・教育プログラム（10の教育プログラム）

	区分	○	△	※	－
1	ディプロマ・ポリシーの明示	実施せず			
2	カリキュラム・ポリシーの明示	実施せず			
3	ディプロマ・ポリシーとカリキュラム・ポリシーの整合性	実施せず			
4	教育課程編成の体系的性	3	4	3	
5	授与学位の水準	10	0	0	
6	他大学における単位認定	実施せず			
7	大学院課程における研究指導《大学院課程のみ》	10	0	0	
8	TA活動を通じた教育・研究能力の育成《大学院課程のみ》	0	0	0	10
9	年間の授業期間	実施せず			
10	各科目の授業期間	実施せず			
11	適切な授業形態と学習指導法の採用及びシラバスの公表	10	0	0	
12	教育上主要と認める授業科目の担当教員	10	0	0	
13	夜間授業の実施	実施せず			
14	履修指導の組織的体制と実施	10	0	0	
15	学習相談の体制と実施	10	0	0	
16	社会的・職業的な自立に向けた能力養成の実施	10	0	0	
17	履修上特別な支援を要する学生への学習支援の体制と実施	10	0	0	
18	成績評価基準の組織的策定	10	0	0	
19	成績評価基準の公表	10	0	0	
20	成績評価や単位認定に関する組織的実施	9	0	1	
21	成績に対する異議申立て制度に関する組織的実施	10	0	0	
22	修了要件の組織的策定	10	0	0	
23	学位論文審査基準の組織的策定《大学院課程のみ》	10	0	0	
24	修了要件の公表	10	0	0	
25	修了認定の組織的実施《大学院課程のみ》	10	0	0	
26	学習成果の把握（修了率、資格取得、受賞等）	1	2	7	
27	学習成果の把握（就職・進学率、主な就職／進学先等）	10	0	0	
28	学習成果の把握（学生からの意見聴取結果）	7	0	3	
29	学習成果の把握（修了生からの意見聴取結果）	4	0	6	0
30	学習成果の把握（就職先等の関係者からの意見聴取結果）	0	0	10	

・学生受入れ（7の教育プログラム）

	区分	○	△	※	－
1	アドミッション・ポリシーの明示	実施せず			
2	入学者選抜の実施	実施せず			
3	入学者選抜の検証・改善	実施せず			
4	入学者の定員管理	4	0	3	

*博士課程については、2022年度の改組からまだ間がないことから、教育プログラムは旧組織（10プログラム）、学生受入れは新組織（7プログラム）を単位として、自己点検・評価を実施した。